



大いちょう

学校だより

学校評価特別号

磐田市立豊岡北小学校

2023. 2.22



後期学校評価の結果とその後の取組



保護者の皆様には、後期学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。保護者の皆様や子供たち、教職員のアンケート結果と併せて十分に検証し、来年度の教育活動の改善に生かしていきます。評価の高かった項目については、本校のよさと捉え、より伸ばすことができるようにしていきます。評価の低かった項目については、今後、学校が特に力を入れて取り組んでいくこととしてまとめましたので、御覧ください。

☆保護者の方々から、子供たちのよさや成長を認め、褒めてくださる御意見が多数ありました。また、学校に対しての温かい言葉やよりよい学校になるための御意見や御要望もいただき、どれもありがたく受け止めています。いただいた御意見等はよりよい学校作りのために生かしていきます。

【一部を紹介します。】

- ・読み聞かせや参観会などで学校へ行くと、自分から挨拶をしてくれる子がたくさんいてうれしいです。
- ・挨拶ができて元気いっぱいなところが良いと思います。
- ・朝、出勤する時、合代島下の子どもたちが横断する際に停車したら、最後尾を歩いていた子が横断後振り返って会釈をしてくれました。心が温かくなりました。
- ・欠席することを嫌がるほど、学校に行くことを楽しみにしている娘の姿を見ると、とても嬉しくありがたく思います。
- ・自分の子と同じ学年でなくても、会うと挨拶をしてくれるのが本当に可愛いです。
- ・コロナや被災した状況の中、滞りなく学校生活が送れていてありがたく思います。
- ・6年生は春に比べるとリーダーらしくなってきたのか、成長を感じるころが多くみられます。
- ・集団登校の時、上級生に続いて列を乱すことなく、おしゃべりすることなく歩いていて感心しました。
- ・子供たちは素直な子が多いと思います。
- ・みんな素直でとてもかわいいです。
- ・異学年との交流がうまくできておりみんな仲良くすることができていいと思います。
- ・学年の垣根なく仲良くしているのがとてもいいなと思います。
- ・大いちょう発表会の発表をがんばる姿を見て成長したなあと感じました。きっと他の学年もステキだったろうなど、見られず残念でした。その他の行事や日々の活動も、コロナ流行の中、できる形を考えて子ども達や保護者のためいろいろと工夫してくださり、とてもありがたいです。





1 「考える花」について

今年度は、「主体的に学ぶ子」「豊かにかかわり学びを深める子」「進んで読書に取り組む子」を目指し、取り組んできました。アンケートから、めあてをもって学校生活に取り組んでいる、授業の内容がよく分かると答えた児童が多くいました。また、外国語活動の授業を楽しんだり、英語で質問したり答えたりできるようになってきたと感じていることも伺えました。

〈結果を受けての取組〉

- ・ 進んで家庭学習に取り組むことができるよう、課題の出し方を工夫していきます。御家庭の協力も得ながら、進んで家庭学習に取り組む習慣が付くようにしていきます。
- ・ 「読書の日」を継続し、読書タイムや読み聞かせの時間、読書カードを生かし、本に親しむ機会を引き続き設けていきます。
- ・ 主体的に学習に取り組む子供の姿を目指し、授業では、子供たちとともに課題を作り、対話活動を取り入れながら課題解決していく授業を作ります。



2 「なかよしの花」について

今年度は、「いろいろな友達と協働し、自分や友達の良さを伝える子」「相手を思うあいさつや言葉遣いができる子」「気付き、進んで行動する子」を目指して指導してきました。アンケートから、「なかよしの花」に関わる項目は、どれも肯定的に答える児童が多くいました。互いにルールを守り協力して生活し、掃除を黙って隅々まで行えているのは、本校の児童のよさと捉えられ、うれしいです。相手を思う言葉遣いや自分のよさへの気付きについては、保護者の方の回答から、もっと伸ばしていく必要も感じました。

〈結果を受けての取組〉

- ・ 言葉遣いは、名前の「さん付け」を基本とし、場に応じた言葉遣いができるようにめあてにも取り入れて意識付けをしていきます。
- ・ 各学級の帰りの会や学習の振り返りの時間や、全校で行っているよいことを見つけて書く「いちょうの木」の取組を生かして、自分や友達のよさ、一日のよかったことを見つける活動を継続して実施していきます。言葉遣いのよさとも関連させていきたいです。また、学府として、共通して取り組む活動としています。



3 「きたえる花」について

今年度は、「自分の力を知り、進んで運動にチャレンジするたくましい子」「危険を予知して安全に生活できる子」「自分の体を知り、健康的な生活を送ろうとする子」を目指して指導してきました。アンケートから、安全に気を付けて、廊下の右側を歩いたり休み時間を過ごしたりしている、ルールを守り、安全に気を付けて登下校している、いろいろな活動を途中でくじけず最後まで粘り強く取り組もうとしていると答える児童が多くいました。しかし、安全な廊下歩行や休み時間の過ごし方については、前回同様、児童と教員との評価に差が見られました。また、早寝早起きをして、規則正しい生活を送ることについては、もっと伸ばしたい面だと感じました。

〈結果を受けての取組〉

- ・ 安全な廊下歩行や休み時間の過ごし方について各学級で話題にし、児童と教員でルールを確認したうえで、指導を行います。ルールを守れるという児童のよさを生かし、ルールを共通認識することで、事故の未然防止につなげていきます。
- ・ 早寝早起きなどの規則正しい生活については、引き続き御家庭の協力を得ながら、健康の日、健康チェック等を活用して、指導をしていきます。